

小出地区まちなか再生事業ワークショップ

開催日：2022.06.25（土）

第2回 ワークショップ

視察：段十ろう・十日町情報館

市では、現在、魚沼市役所旧小出庁舎の解体後の跡地に、図書館及び公民館機能を併せ持つ（仮称）生涯学習センター（以下「計画建物」）の建設を計画しています。この施設には、小出郷図書館の図書館機能と、老朽化が進んでいる小出郷福祉センターの集會室機能を移転する計画としています。また、図書館機能移転後の建物については、まちなかにぎわいづくりの施設として再整備を行う予定です。

設計にあたり、市民参加型によるワークショップ（以下「WS」）を立ち上げ、図書館、社会教育、商工会等の団体、地元町内会から推薦された方々と、市内の高校生などから構成された『小出地区まちなか再生事業ワークショップ委員』が参加し、市民が必要としている図書館、公民館、あるいはそこに付随し得るその他の機能、空間はどのようなものか、意見をいただいています。

第2回WSでは、十日町市の類似施設として、文化ホールと公民館機能が一体となった「段十ろう」と、集會機能を併せ持つ広域図書館「十日町情報館」を視察してきました。

1..段十ろう視察

建物見学に先立ち、ホール長から施設の概要説明が行われました。実際に建物を見て回る前に、施設にどのような機能があり、どのように利用されているか等の情報を得ること

で、より建物の理解が深められたのではないかと思います。

■基本コンセプト

「まち」と「ひと」を芸術・文化でつなぐ賑わい拠点として、芸術・文化の振興を目的とした文化ホールと、生涯学習・社会教育の推進を目的とした公民館の複合施設です。

周辺の施設などと連携し、中心市街地活性化のための「交流」や、「新たな賑わいの創出」を目指しています。また、大地の芸術祭の里として現代アートが盛り込まれています。

■交流スペース「だんだんテラス」

1階から2階を繋いでいる階段状のフリースペースで、通常は誰でも気軽に過ごせるスペースとして利用されています。コンサートや、パブリックビューイングなどの多様なイベントも開催されており、様々な人たちの交流を生み出しています。

また、隣接する講堂と一体的に使用することで、さらに広いスペースでイベントが行えるため、利用用途が広がります。

■多目的スペース1・2・3

スライディングウォールで1・3室に間仕切ることができ、利用人数や用途によるフレキシブルな利用が可能です。

■練習室1・2・3

大小3室ある練習室は、内装デザインや壁の形状がそれぞれ異なっており、それに伴って音の響きも異なります。主に音楽の練習に利用されています。

■和室

24畳の和室は、12畳の2室に仕切ることが可能です。2室利用時でも各室から水屋が利用できるように配置されています。



段十ろう：だんだんテラスと繋がる講堂



段十ろう：3室に分離可能な多目的スペース



段十ろう：だんだんテラスで概要説明の様子



情報館：個性的な階段状の書架空間



情報館：一般書架見学の様子



段十ろう：明るく開放的な調理室

■ **調理室**
4台の調理台や作業台等が設置され、大きな開口からは自然光が差し込み、明るく開放的な空間で料理を楽しむことができます。

2.. 十日町情報館視察

こちらで建物見学に先立ち、館長から施設の概要説明が行われました。その後、2グループに分かれて館内を見学しました。

■ **基本コンセプト**

図書館を中核にして、広域的な人の交流機能や、情報の受発信の機能を付け加えた「新しい形の図書館」で、図書館、地域資料の提供、視聴覚センター、情報サービス、交流ひろばの5つの機能を持っています。

市民に読書の楽しさと知る喜びを感じてもらい、また、市民が必要とする情報を提供し、市民によるまちづくり等を支えています。

■ **一般開架スペース**

中央の吹き抜け空間を囲むように配置された段状の書架を、スロープや階段で結ぶ大空間は、「河岸段丘」がモチーフとなっており、それを支える堅牢な構造と個性的なデザインが特徴的です。

さまざまな窓から適度な自然光が入り込み、明るすぎない落ち着いた空間となっています。

■ **児童開架スペース**

一般開架スペースから少し離れた1階に配置された児童開架スペースには、「おはなしのへや」が設けられ、子どもたちへの読み聞かせなどに利用されています。また、大型絵本や赤ちゃん向けの絵本が備えてあります。

■ **集会室**
大きさの異なる集会室が3室あり、内1室には畳が敷かれ、様々な使い方に対応できるよう工夫されています。

■ **ギャラリー**

写真展や絵画展等の主催事業のほか、芸術団体の発表会等にも利用されています。

■ **カフェコーナー**

明るく、ゆったりとしたカフェコーナーは、施設を利用する人の憩いの場となっています。

視察を終えて：次回WSに向けて

見学後に質疑の時間を設けたところ、様々な質問がいくつもあがり、WS委員の探究心や好奇心の強さを感じました。

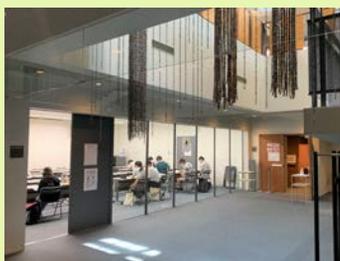
各施設について説明を受け、実際の施設を見学したことで、計画建物に対する期待や、WSへの意欲も高まったのではないでしょう。また、2施設の視察後に、無記名でのアンケートを行い、各施設で印象に残った点や、計画建物に取り入れたい点等について、忌憚らない意見を出していただきました。十日町市らしい2施設の良さを、そのまま取り入れるのではなく、「魚沼らしさ」とは何かを考え、より良い施設にするためにどうしたらよいか等の意見が多く見られました。

視察を終えて、今回の視察が大変有意義なものだったと感じました。また、今後のWSでの議論に今回の経験が活かされることを期待しています。

次回WSは、7月23日（土）午後2時から、魚沼市本庁舎で開催する予定です。



情報館：視聴覚ホールで概要説明の様子



情報館：様々な利用が可能な集会室



情報館：読み聞かせできる おはなしのへや